

就労継続支援 A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	フードサービス事業所
住 所	東京都豊島区北大塚3-34-7
電話番号	03-3915-9051

事業所番号	1311600751
管理者名	橋本 浩司
対象年度	令和3年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

活動場所:天麩羅秋光大塚店前 豊島区北大塚2-12-2
 実施日程:月~金(土・日・祝日・年末・年始 お休み)
 実施した生産活動:日替わりお弁当製造・販売
 利用者数:4名
 他事業所との連携:消費期限ラベル作成・販売委託

<活動の様子>



<目的>

地域連携活動のねらい:
 コロナ禍において、行政や企業、教育機関から会議や研修での弁当の注文が入らなくなってしまった。そのため別な方法で売り上げ確保が必要となり、地域商店街に出てお弁当の販売をすることにした。また当事業所をより知っていただく機会として販売を行う。
 地域にとってのメリット:
 肉・魚・野菜と品数の多いバランスの取れた食事がとれる。
 商店街の活性に貢献。秋光さんのお弁当販売も併せて行う。
 対象者にとってのメリット:
 新たな仕事の創出。売上確保による所得補償。



<成果>

実施した結果:まり助弁当 2021年度お弁当販売売上225万円
 課題点:通常業務は、高齢者や障がいをお持ちの方への日替わり弁当販売で、現在のオペレーションでは弁当のバリエーションを増やすことが難しい。

活動内容の追加コメント:

当初、週一日からの弁当販売を考えていたが、秋光様から短い時間でも毎日販売することで、存在アピールできるというアドバイスをいただき、月~金曜日まで、1日3食で販売滞在時間30分から販売を始めた。その効果もあり、30分でいなくなる不思議なお弁当やということでだんだんと認知されるようになりました 2022年3月時点では 18食を売り切るまで定着してきました。

連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価

商店街の一員としてお弁当販売の企画や販売促進や少しでも障がいの方達の給与アップのお手伝いが出来るようになればいいと考えます

今後の連携強化に向けた課題

地域の皆様にどれだけ活動が認知されているか。そのための発信力をどのように工夫するか。
 販売個数を増やすため、お客様のニーズをしりお弁当の質や種類をどのように増やせるか。

連携先企業名	天麩羅秋光	担当者名	伊藤
--------	-------	------	----